

# 本江地域振興会だより

## ～ 支え合い特別号～

第54号  
令和4年1月  
発行責任者 竹元 正治  
本江コミュニティセンター 86-0079

### 『支え合いネットワーク事業』について知ってください！

急速な少子高齢化が進む中、団塊の世代が後期高齢者となる 2025 年を間近に控えて、要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしが続けることができるよう、医療、介護、介護予防、住まい及び生活支援が包括的に確保される体制の構築が急務となっています。

このような状況を踏まえ、射水市では、高齢者が社会参加し、地域において自立した日常生活を営むことができる体制を整備するため、平成29年4月から、『射水市地域支え合いネットワーク事業』を本格実施しております。この事業では、市内26地域(令和4年1月現在)において、住民が主体となって地域課題を共有し、既存の社会資源を生かしながら支え合う地域づくりの取り組みを進めていただいております。

射水市地域福祉課

### 本江地域支え合いネットワーク事業の紹介

地域の皆さんが、いつまでも安心して暮らし続けられる地域を目指して、地域の課題を地域全体で共有し考える

**地域の皆さんによる、地域の皆さんのための事業**です。

子どもから高齢者まで見守りが必要な方たちを

「困ったときはお互い様」

の気持ちで**他人事ではなく我が事**として、

助け合い・支え合いができる地域の**つながり**を作ります。

- 目指すもの
- 1 高齢者の健康寿命を伸ばそう
  - 2 要支援者の重度化を防ごう
  - 3 見守りあい、助け合いができる地域を維持しよう



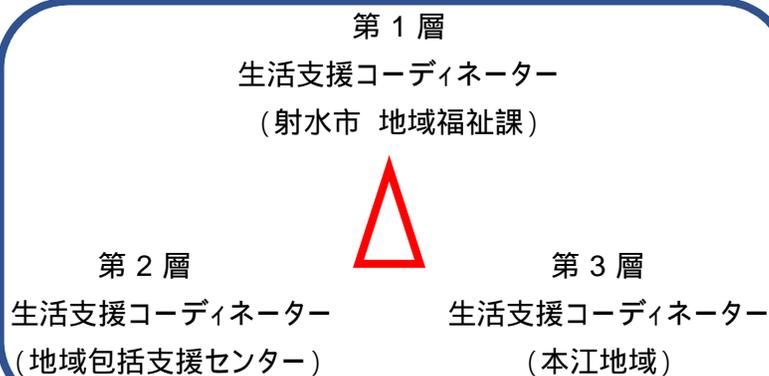
地域での支え合いの仕組みを

「生活支援コーディネーター」がお手伝いします。

生活支援コーディネーターは、

**人と人、人と地域を「つなぐ」役割を持つ人**です。

【射水市の生活支援コーディネーターの連携】



このように地域の課題を地域内外で連携して、共有・話し合いがされています。

### 本江地域課題会議開催

『本江の福祉、絆、支え合いを考える』をスローガンに11/20(土)に本江地域課題会議を開催しました。

参加者 本江地域振興会理事会、本江地区社会福祉協議会、地元福祉事業者いちにのさんぽ代表、射水市役所、射水市東地域包括支援センター

内容 6グループに分かれ、ワークショップ形式で、『本江地区』の長所・短所・地域のために何ができるかを話し合いました。



1 グループ



2 グループ



3 グループ



4 グループ



5 グループ



6 グループ

各グループの話し合いの結果、多く出た意見は次のとおりです。

### 強み これがあるから安心

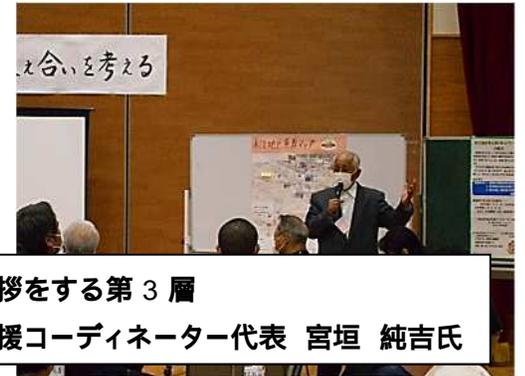
- ・自然が豊かである
- ・足洗瀧公園、本江コミュニティセンター、勘兵衛はうすがある
- ・足洗温泉「サープレイ」ができる
- ・移動販売車「とくし丸」がある
- ・富山市が近い
- ・伝統行事の継承がある

### 弱み こういった部分で不安

- ・社会資源が少ない
- ・各種団体の活動者不足が深刻である
- ・空き家が多い
- ・街灯が少ない
- ・交通の便が悪い
- ・各自治会が離れている(交流も少ない)

### 課題 今、できること

- ・行事に参加する
- ・本江コミュニティセンターを有効活用する
- ・住民運動会等の再開
- ・納涼祭を本江地区全体でしたらどうか



開会挨拶をする第3層  
生活支援コーディネーター代表 宮垣 純吉氏



地域の資源について説明をする第3層  
生活支援コーディネーター 網谷 和夫氏



開会挨拶された  
本江地域振興会会長 竹元 正治氏

本江地域振興会会長 竹元正治氏より、「長時間にわたっているんな意見がグループワークで出ました。皆さんの意見をもとにしてこの本江地域が住みよく安心して活性化していく地域にしていきたいと思います。今後も何回かこのような会合を行う予定なので、皆さんのご協力をよろしくお願いします。」との言葉がありました。

社会環境の変化から『福祉・絆・支え合い』について、関係団体の協力を得て『考える会』を実施しました。本江地区の現状と情勢分析、課題点も含め貴重な意見を多くいただきました。今後即実行できない課題を検討しながら、先ず手軽に取り組めることから進めていきたいと考えています。住民の方々にはいま一度理解を頂き、住民間の整合性を保ち楽しく生活ができ守り助け合う形が構築できる様、すすめたいと考えていますので、ご協力の方よろしくお願ひいたします。

第3層生活支援コーディネーター代表 宮垣 純吉

皆さんもわが町、『本江地域』のことについて考えてみませんか？

### 本江コミュニティセンター放課後学童「本江きらきら広場」よりお知らせ

いつも本江きらきら広場へのご協力・ご理解ありがとうございます。

今年度平日の月～土曜日と長期休暇の一日対応として活動をしてきましたが、世話人の不足により今まで通りの運用ができなくなりました。

来年度は、毎日の活動ができない状況です。大変申し訳ありませんが、毎日の預かりが必要な方は東明学級の申込等をよろしくお願ひいたします。

また、今後の放課後学童事業の方針は決まり次第お伝えします。ご理解の程よろしくお願ひいたします。